

長浜

曳山まつり

Nagahama  
Hikiyama  
Festival  
2025



2025

4/13日・14月・15<sup>本日</sup>火・16水

# 祭典行事日程表

月日	行事	時間・場所	
4月9日	線香番	午後6時	出番山稽古場
9-12日	裸参り	午後7時30分以降	各出番山組町内→八幡宮→豊国神社→各出番山組町内
12日	神輿渡御	午後6時30分	八幡宮→御旅所
13日	起こし太鼓	未明	全山組町内
	御幣迎え	午前7時	八幡宮
	籤取り式	午後1時	八幡宮
	十三日番	午後6時以降	出番山組町内にて狂言執行
14日	狂言執行	午後1時頃まで	出番山組町内
	登山	午後1時頃～午後4時30分	四番山から順次八幡宮に到着
		長刀組は壱番山通過挨拶後出発	午後3時30分御旅所到着
	役者夕渡り	午後7時	八幡宮 → 一八屋辻
15日	起こし太鼓	未明	出番山組町内
	春季例大祭	午前7時	八幡宮
	役者朝渡り	午前8時30分までに	八幡宮到着
	長刀組太刀渡り	午前8時55分までに	八幡宮到着
	長刀組翁招き	午前9時05分	
	狂言執行	午前9時25分	出番山組 八幡宮にて執行
			以後、参道途中の例席と御旅所にて狂言執行
	御旅所神前入り	午前10時30分	長刀組御旅所神前入り
	神輿還御	御旅所での狂言終了後、神輿は八幡宮へ	
戻り山	神輿還御の後、御旅所から各山組町内へ		
16日	後宴狂言執行	出番山組町内にて(終日)	
	観劇会	午前10時45分開演	長浜文化芸術会館
17日	御幣返し	午前8時	八幡宮

# 子ども狂言が演じられる山組は全部で12組

※毎年4山組が演じます

令和7年度

壽山



鳳凰山



猩々丸



高砂山



令和8年度

孔雀山



萬歳樓



常磐山



翁山



令和9年度

青海山



月宮殿



春日山



諫鼓山



※曳山博物館にて4基を特別公開(4月8日〜20日)

なぎなたやま

# 長刀山

長刀組



子ども狂言を演じる他の12基とは違った形で、大きな3つの車輪がついています。

上には太刀渡りに用いた太刀とのぼりを飾りつけます。この山は長濱八幡宮には行かず14日に直接御旅所へすえつけられます。戻り山では、先頭になって出発します。

金幣奉持者

具足

吉田睦

阿蘓陽志

阿蘓龍之介

脇阪俊希

金子陽正

浅野歌楽

北川璃空

床几持

吉田惺

早川波玖

金子直正

徳田太吉

上野恵太郎

上野耕市郎

10歳

14歳

10歳

11歳

10歳

11歳

11歳

5歳

3歳

5歳

3歳

4歳

4歳

さんばそう

# 三番叟

三番叟は能の演目「翁」から派生したものです。

「翁」は番付(プログラム)の最初に演じられ、人形浄瑠璃や歌舞伎もそれに倣い、幕開けに演じられています。長浜曳山祭もそれを踏襲し、幕開けである言番山で演じられます。

演者

高橋真守

9歳

振付

岩井紫をり

(三役修業塾)

※太夫・三味線は言番山の竹本連中が担当



# 寿

# 山

## 大手町組



舞台前柱の飾金具、昇降龍と神仙図は国友村（長浜市国友町）の鉄砲鍛冶が13年をかけて制作したと伝わる。正面唐破風板や舞台障子上には七宝焼を用いている。見送幕はゴブラン織りと綴織技法の列糸織の2枚を所有する。

御幣使  
三役 振付  
太夫  
三味線

役者  
大星由良之助  
大星力弥  
斧九太夫  
遊女お軽  
寺岡平右衛門  
舞台方

栗原真叶 10歳  
岩井小紫八 (三役修業塾)  
竹本展太夫 (三役修業塾)  
豊澤和賀 (三役修業塾)

花澤新 12歳  
西池寿扇 7歳  
西池寿晴 10歳  
吉田權 12歳  
西池虎徹 12歳  
鈴木創太 14歳  
栗原優太 13歳

かなでほんちゆうしんぐらしちだんめぎおんいちりきぢやや  
仮名手本忠臣蔵七段目祇園一力茶屋の場

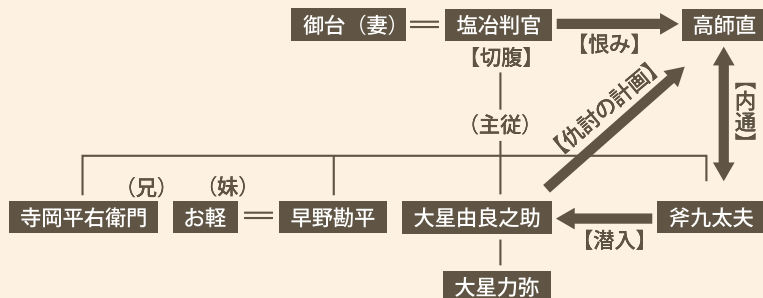
ここは京都祇園の一力茶屋。主君塩冶判官の切腹の後、お家断絶となった塩冶家老である大星由良之助は、連日遊興にふけていました。しばらくすると、由良之助の息子である力弥が亡君の妻からの密書を届けに来ました。

そこへ、亡君の仇である高師直へ内通している斧九太夫が、酒を飲もつと現れます。実は、由良之助を見張るために、潜（もぐり）込んでいたのです。

一方、二階の座敷では、早野勘平の妻で、今は訳あつて遊女となり、この一力茶屋に勤めているお軽が、酔いを醒ましていました。そうとも知らず、御台からの密書を読む由良之助。恋文ではないかと二階から鏡に写し読むお軽。縁の下には、密書を盗み読む九太夫。しかし、お軽に密書を読まれ、密書が漏れることを心配した由良之助は、お軽を身請けした後に殺そうと覚悟を決めます。

他方、妹を探しに一力茶屋に来ていたお軽の兄平右衛門は、お軽と会い久しぶりの対面に喜びますが、身請けの話を聞き、お軽が由良之助に殺されると覚ります。平右衛門は、それならば妹を自分の手で殺し、それを功として仇討ちの一味に加えて貰おうと、夫勘平の死を打ち明け、妹に命を自分にくれと頼みます。

お軽は、父や夫の死を嘆き、兄の手柄の役に立てて欲しいと死を覚悟します。その様子を窺っていた由良之助は、平右衛門の思いを天晴（あつぱれ）とし、仇討ちの一味に加えたのでした。



ほうおうざん

# 鳳凰山

祝町組



旧山が焼失し、文政12年(1829)に再建された。亭の上に鳳凰の木彫を置き、鳥や花を描く舞台の天井画や、舞台高欄親柱の鶏の雌雄と雛を表す飾金具など様々な装飾品が曳山を飾る。見送幕は16世紀後半のベルギー製で重要な文化財に指定されている。

御幣持 三役 振付 太夫 岩井小紫 9歳

三味線 三役 竹本賀桐太夫 (三役修業塾)

豊澤 祝祝 (三役修業塾)

役者

鷲塚金藤治秀国 平野敬大 11歳

後室秋の方 辰巳優太 12歳

姉嬢桂姫 大塚堅史 12歳

妹嬢初花姫 加藤良基 10歳

安部采女之助泰清 林優杜 7歳

舞台方 北川隼汰 12歳

## 玉藻前囃袂 三段目道春館の場

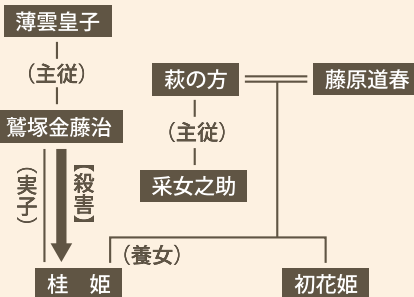
たまものまえあさひのたもとさんだんめ みちはるやかた

主がない藤原道春の館には後室の萩の方と、姉・桂姫と妹・初花姫の二人の娘が暮らしています。萩の方が采女(うねめ)之助を呼び出し、何者かによつて盗まれた「獅子王の剣」の探索を頼んでいます。そこへ薄雲皇子の許からの上使・鷲塚金藤治が訪れます。

金藤治は萩の方に「獅子王の剣」か、皇子に靡(なみ)かない桂姫の首、どちらかを差し出せと迫ります。実は桂姫は萩の方の妹の娘ではなく、道春が清水寺近くの神社参籠のおり、五条坂で拾った子であることを明かします。萩の方は、神から授かった子どもを殺すことはできないので、妹の妻の娘である初花姫を身代わりにと頼みます。しかし、金藤治は聞き入れず、どちらの首を差し出すかは、二人の双六勝負で決めるよう言い渡します。

白装束で現れた二人の姫は、互いに負けようとしませんが、勝負は桂姫の勝ちに終わり初花姫は首をさしたのべます。ところが、金藤治が斬り落とししたのは桂姫の首でした。萩の方は憤り、長刀でもつて金藤治に立ち向かいますが、あえなく抑え込まれてしまいます。様子を見ていた采女之助が金藤治を刺すと、金藤治は苦しい息の中、このの真相を語り始めます。

実は桂姫こそ金藤治の娘であること、育ての親である萩の方への恩義のために、初花姫を討たず桂姫を討ったこと、「獅子王の剣」は自分が道春館から盗み出したことを娘の首を抱きつつ告白します。皆が嘆くうち、采女之助は「獅子王の剣」を奪い返すべく立ち上がり、皇子の館へと向かうのでした。



しようじようまる

# 猩々丸

舟町組



山組名にちなみ、唯一船の形をしている。他の曳山より約3m長い。他、曳山(2階部分)がなく、赤い帆をあげる。背面には、見送幕ではなく中国三国時代の武将「関羽と張飛」の彫刻を飾る。

## 加賀見山旧錦絵

かがみやまこきょうのにしきえ

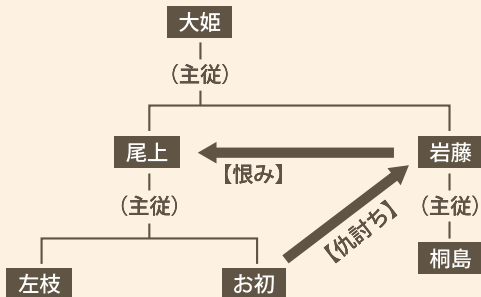
大姫に仕える老女の局岩藤は、弟と主家乗っ取りを企てており、中老の尾上はそれを知っており、事あるごとに姉弟の陰謀を阻もうとしていました。

局岩藤は、中老の尾上が大姫に厚く信頼され、「旭の弥陀の尊像」や「蘭奢待(香木)」といった大切な品を尾上に預けているのを憎んでおり、辛くあたっていました。岩藤は、町人出身で武術の心得のない尾上に対し、竹刀での立ち合いを申し出て、満座のなかで打ち負かします。そこへ尾上に仕えるお初が駆けつけます。お初は岩藤の腰元桐島と立ち合い、桐島を打ち負かしてしまいます。

尾上を罪に陥れようと機会を狙っていた岩藤は、家来と示し合わせて「蘭奢待」を尾上の部屋から盗み出します。岩藤は蘭奢待を盗んだ犯人として、尾上が罪を自分になすり付けようとしていると訴えます。一方、右藤の悪たくみと察しがつきながら、言い訳のできない尾上は、岩藤に草履で散々に打ちたたかれ、尾上の腰元左枝も主人を守る事ができませんでした。

一方、お初はその遺書とは知らず、尾上から文箱を持たされ、尾上の実家に「つかい」に出されますが、途中で胸騒ぎを覚えて、尾上のもとに引き返します。尾上の部屋に戻ったお初は、岩藤に尊像を奪われた上、死に際の尾上から岩藤の悪事のすべてを聞くこととなります。

主人尾上の無念を晴らすべく、お初は岩藤を奥庭へ誘い出し、みごとに仇を討つのでした。



御幣使

柵持

三役

振付 太夫 三味線

役者

中老尾上

召使お初

腰元左枝

腰元桐島

局岩藤

藤居和輝

山路叶翔

山路真叶

千川貴楽

竹本龍豊太夫

豊澤龍三

5歳

3歳

3歳

3歳

(三役修業塾)

(三役修業塾)

大音和己

村居佑哉

奥原秀一郎

金澤颯月

岡本土紋

11歳

10歳

9歳

10歳

10歳

たかさござん

# 高砂山

宮町組



延享2年(1745)の修理記録が残っており、資料上曳山12基のなかで最も古い山である。前柱の飾金具は雲と垣根に馴筆唐草。台輪は竹生島図と呼ばれ、謡曲「竹生島」に由来する波の上を兔が走る図柄となっている。

御幣使

三役

振付

太夫

三味線

奥野斗翔

6歳

市川団四郎

竹本乾太夫

豊澤湊祝

(三役修業塾)

役者

九郎判官義経

静御前

荒法師薬医坊

荒法師荒法橋

駿河次郎

佐藤忠信 実は源九郎狐

山内敬仁

川村悠真

奥野溜斗

渡辺誠大

脇阪 倅也

岩崎 陽翔

12歳

8歳

9歳

8歳

6歳

10歳

## 義経千本桜 河連法眼館の場

よしつねせんほんざくら かわつらほうげんやかた

兄源頼朝と不仲になった義経は吉野山にある河連法眼の館に身を寄せていました。そこに佐藤忠信が訪ねてきますが、その後静御前が忠信を供にして到着したとの知らせが入ります。二人の忠信の存在を怪しむ義経は、静御前に命じてどちらかが本物かを確かめさせます。

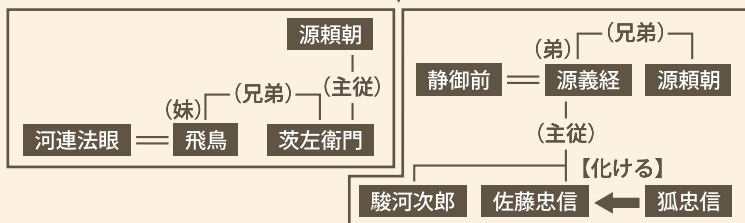
静御前の「初音の鼓」を打つ音に誘われるようにして現れた狐忠信。鼓の音に聞き惚れる様子を怪しく思った静御前が問いただすと、親恋しさから人間に化けて静御前に付き従ってきたのだと白状するのです。

狐忠信は、雨乞いのために殺され、「初音の鼓」の皮にされてしまった狐の夫婦の子でした。「初音の鼓」は朝廷の宝となり、子狐は近づくこともできなかつたのですが、宮中から義経の手を経て静御前の手許に預けられていたので、忠信に姿を変えて親のそばに居られることを喜んでいたので。

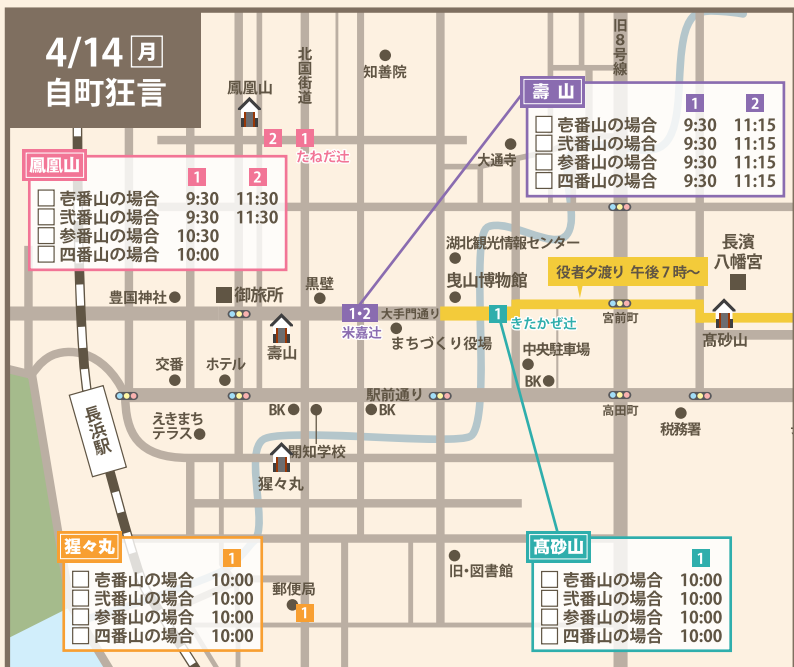
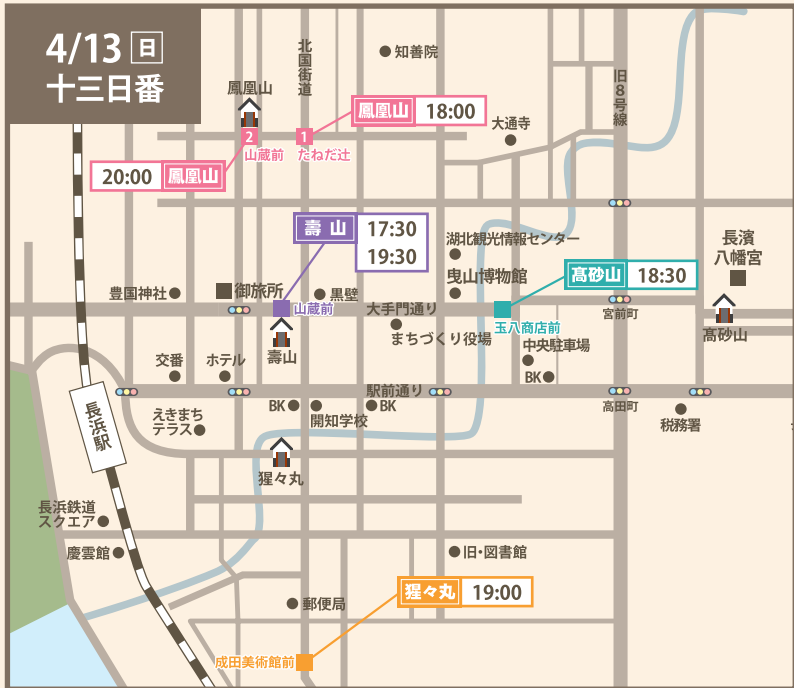
子狐の孝心に感動した義経は、狐忠信に「初音の鼓」を与えます。すると、そこに金峯山寺の荒法師が夜討ちを企むとの火急の知らせが。狐忠信の両親へのひたむきな愛情を見せることで、骨肉の争いに明け暮れる人間の醜さを浮き彫りにしている演目です。

### 金峯山寺の荒法師たち

【襲撃】



# 令和7年度 長浜曳山祭 子ども狂言執行場所(予定)





4/15 火  
本日



□の中にくじ順を入れると便利です。

御旅所 ⑦	札の辻例席 ⑥	米嘉例席 ⑤	一八屋例席 ④	金屋例席 ③	鮎熊例席 ②	八幡宮 ①	山組
10:40 着席	←	←	←	←	←	9:10 出発	長刀組
15:25 (16:10)	13:25 (14:10)	←	11:25 (12:10)	←	←	9:25 (10:10)	壹番山
16:40 (17:20)	←	14:40 (15:20)	←	12:40 (13:20)	←	10:40 (11:20)	貳番山
17:50 (18:30)	←	15:50 (16:30)	←	13:50 (14:30)	←	11:50 (12:30)	参番山
19:00 (19:40)	←	←	17:00 (17:40)	←	15:00 (15:40)	13:00 (13:40)	四番山

※上が開演時間、かっこ内が終演時間。子ども狂言の上演時間は40分です。

狂言リアルタイム  
上演時間

夷山まつり  
フォトサイト

4/15YouTube  
狂言配信

長浜市夷山博物館  
ホームページ

※当日のみ配信

# 4/16 水 後宴狂言



1…1回目の上演  
2…2回目の上演  
3…3回目の上演  
千…千種楽

## 鳳凰山

	1回目	2回目	3回目	千種楽
<input type="checkbox"/> 壱番山の場合	11:20	15:00	18:00	20:00
<input type="checkbox"/> 弐番山の場合	10:00	12:45	16:00	20:00
<input type="checkbox"/> 参番山の場合	10:30	14:00	17:30	20:00
<input type="checkbox"/> 四番山の場合	10:30	15:15	18:00	20:00

## 壽山

	1回目	2回目	3回目	千種楽
<input type="checkbox"/> 壱番山の場合	11:20	14:30	17:00	20:00
<input type="checkbox"/> 弐番山の場合	10:00	12:45	17:00	20:00
<input type="checkbox"/> 参番山の場合	10:30	14:00	17:00	20:00
<input type="checkbox"/> 四番山の場合	11:00	15:15	18:00	20:00

## 猩々丸

	1回目	2回目	3回目	千種楽
<input type="checkbox"/> 壱番山の場合	9:00	11:20	15:00	19:30
<input type="checkbox"/> 弐番山の場合	9:00	12:45	16:00	19:30
<input type="checkbox"/> 参番山の場合	10:00	14:00	16:00	19:30
<input type="checkbox"/> 四番山の場合	9:00	12:30	15:15	19:30

## 高砂山

	1回目	2回目	3回目	4回目	千種楽
<input type="checkbox"/> 壱番山の場合	11:20	14:00	15:30	17:00	19:00
<input type="checkbox"/> 弐番山の場合	9:30	12:45	15:00	17:00	19:00
<input type="checkbox"/> 参番山の場合	9:30	11:00	14:00	16:30	19:00
<input type="checkbox"/> 四番山の場合	9:30	11:00	15:15	17:30	19:00

くじ順に  を入れると便利です。

※赤字は長浜文化芸術会館での上演開始時刻(有料)

狂言時間は変更になることがあります。目安としてご覧ください。

- ※籤(くじ)順は4月13日に決定します。
- ※マスクの着用(個人判断)、間隔を空けての観覧にご協力ください。
- ※天候や社会情勢により、行事内容・場所・時間が変更になることがあります。
- ※最新の情報が判り次第、長浜曳山文化協会 Facebook 等でも告知いたします。

スマホからでもOK!

## 長浜曳山まつりフォトサイト 作品募集

# 長浜曳山まつり Photo Site



皆様の心惹かれる瞬間を是非お待ちしております!



壽山



鳳凰山



猩々丸



高砂山

## ユネスコスクール

長浜市立西中学校2年生による  
曳山まつりボランティアガイド(地域伝統文化活動)

日時 4月14日(月) 9:00 ~ 11:45

場所 各山狂言執行場所及び曳山博物館前

中学生が曳山まつりのガイドをします。  
お気軽にお声がけください。

こども狂言  
リアルタイム  
上演時間



4/15  
YouTube  
狂言配信  
※当日のみ配信



長浜市  
曳山博物館  
ホームページ



協賛：長浜曳山祭協賛会  
発行：公益財団法人長浜曳山文化協会  
お問合せ：〒526-0059

滋賀県長浜市元浜町14-8

長浜市曳山博物館

TEL：0749-65-3300

FAX：0749-65-3440

